

令和7年度 第2回福岡県交通渋滞対策協議会  
議事概要

1) 日 時 令和8年3月18日(水) 15:00~

2) 場 所 北九州国道事務所 2F 防災会議室

3) 議 事

1. これまでの検討経緯
2. 福岡県内における渋滞対策の取り組み状況
3. 官民連携による渋滞対策
4. 今後の渋滞対策の方向性
5. TDM 施策について
6. 今後の進め方

4) 議事要旨

- 福岡県内における渋滞対策の取り組み状況については、各機関の取り組み状況を確認した。
- 官民連携による渋滞対策として、令和8年度に国道202号今宿大塚交差点・今宿谷交差点における対策を実施することを確認した。
- 今後の渋滞対策について、各機関の検討状況や対策予定を確認した。
  - ・国道201号・国道211号免許試験場前交差点・鶴三緒橋東交差点については、現状の交通特性や八木山バイパス4車線化後の交通量変化を考慮し、引き続き対策方針の検討を進めていくこととした。
  - ・国道3号光岡交差点については、国道3号上り線の右折レーン延伸の検討を進めることとした。
  - ・国道202号福岡外環状道路と国道385号が交わるガンセンター入口交差点及び野多目東出口の渋滞対策については、引き続き、ハード・ソフトの両面から対策を検討することとした。
  - ・その他、今後の渋滞対策については、各道路管理者にて、具体的な対策の検討及び実施を進めていくことを確認した。
- TDM 施策について、国道3号三萩野交差点利用交通を対象とした、公共交通への転換可能性に関する検討結果を報告した。

以上